

令和8年度 予算

固財政課 ☎(93) 1115

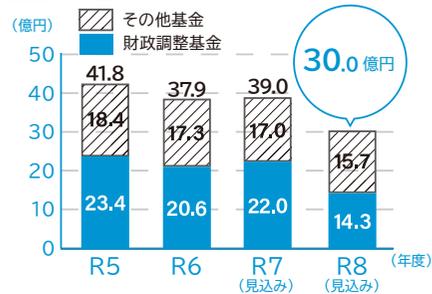
予算とは、1会計年度(4月～翌年3月)の歳入(収入)と歳出(支出)の見積りのことです。
 歳入(収入) その会計年度における税金や国・千葉県から交付されるお金、借入金などのすべての収入
 歳出(支出) その会計年度における行政運営に必要なすべての支出

お金を3種類のお財布に分けて管理

- 1 一般会計 188億3,900万円
市の行政運営に必要な経費を計上する会計のこと。
- 2 特別会計 104億1,000万4千円
国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療といった一般会計と区別が必要な事業の会計のこと。
- 3 企業会計 26億6,626万3千円
水道事業や下水道事業といった利用料金などの利益で運営している会計のこと。

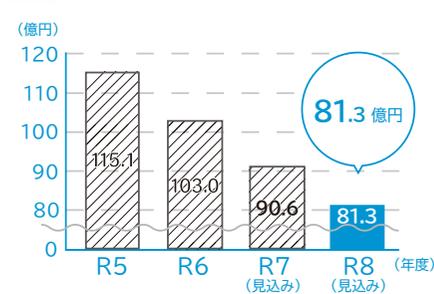
会計	令和8年度	令和7年度	前年度比	
一般会計	188億3,900万円	184億5,500万円	+2.1%	
特別会計	国民健康保険	60億3,157万7千円	60億6,515万9千円	-0.6%
	介護保険	35億690万7千円	32億4,986万6千円	+7.9%
	後期高齢者医療	8億7,152万円	7億182万9千円	+24.2%
企業会計	水道事業	13億2,817万2千円	12億9,186万5千円	+2.8%
	下水道事業	13億3,809万1千円	13億6,782万4千円	-2.2%
合計	319億1,526万7千円	311億3,154万3千円	+2.5%	

貯金(基金)



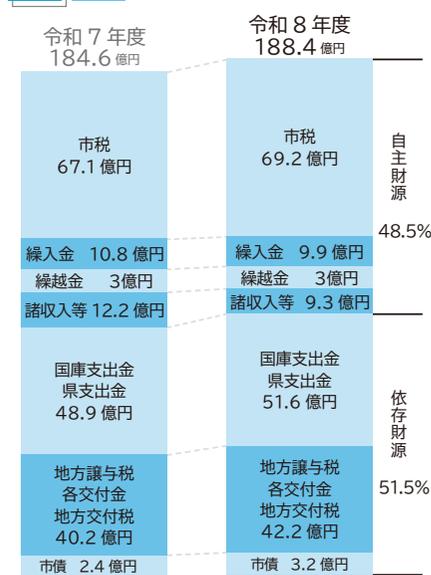
貯金にあたる基金残高は、30.0億円となる見込みです。
 ※財政調整基金は、年度間の財源不足に備えるための市の貯金です。

借金(市債)



借金にあたる市債残高は、81.3億円となる見込みです。
 ※市債は、公共施設整備などを行うために、必要な資金を国や金融機関などから調達する借入金です。

歳入



※各項目ごとの数値は、整合性を保つため、適宜端数調整しています。

- 市税** 構成比 36.7% (+2.1億円)
市民税、固定資産税など市民や事業者が納めた税金
- 繰入金** 5.3% (-0.9億円)
基金(市の貯金)から引き出すお金
- 繰越金** 1.6%
前年度決算で剰余したお金
- 国庫支出金・県支出金** 27.4% (+2.7億円)
市が行う特定の事業に対して、国や千葉県から交付されるお金
- 地方譲与税・各交付金・地方交付税** 22.4% (+2.0億円)
国や千葉県が徴収した税金の中から、市の状況に応じて交付されるお金
- 市債** 1.7% (+0.8億円)
国や金融機関などから借りるお金(借金)

歳出



※各項目ごとの数値は、整合性を保つため、適宜端数調整しています。

- 民生費** 構成比 45.3% (+0.5億円)
障害者・児童・高齢者福祉、生活保護、福祉医療、国民年金などに要する経費
- 総務費** 13.6% (-0.2億円)
人事、企画、財政、戸籍、協働のまちづくりなどに要する経費
- 教育費** 10.8% (+2.6億円)
学校教育、生涯学習、スポーツ振興などに要する経費
- 衛生費** 7.7% (+0.1億円)
予防接種や健康診断、環境保全、ゴミ収集などに要する経費
- 公債費** 6.9% (-2.4億円)
市債の元金、利子などの支払いに要する経費
- 土木費** 6.2% (+1.1億円)
道路や公園、区画整理などに要する経費
- 消防費** 5.0% (+1.4億円)
消防体制の維持や火災などの災害対応に要する経費